

症例  
ライブラリー

## 肺切除術の周術期管理

区域麻酔カテーテルの留置、容易がやや難となり、やや難が難となるダブルルーメン気管支チューブの挿管、動脈ラインの留置、側臥位への体位変換と良肢位の確保、分離肺換気の開始…。呼吸器外科手術の麻酔導入は忙しくもやりがいがある。術中・術後にも想定内外の問題が発生することが多く、高度な知識と技術が求められるため、充実感がある。肺切除術や呼吸器外科手術に特有の対応ポイントは数多く存在するが、それら一つ一つに自信をもって対応できるようになることは、麻酔科医としての大きな成長につながる。今月号の「症例ライブラリー」には、肺切除術を安全に完遂するための基本的な知識と技術が詰まっている。麻酔を始めたばかりの若手には、まずは基本をしっかり理解してもらい、経験豊富なベテランには、その奥深さを改めて感じていただきたい。

東京科学大学大学院医学総合研究科 心肺統御麻酔学分野 仙頭 佳起

e 9a 09&gt;H

3a ロ&gt;B

## ◆まとめ…呼吸器外科の周術期管理を前に進めよう

## ◆肺切除後に不穏となったがHCUは満床

75歳の男性。身長170cm、体重58kg。BMI 20。ここ数か月、軽度の労作時呼吸困難と慢性的な咳嗽を自覚していた。健診での胸部異常影を契機に精査を受け……

## ◆肺切除術後の咳をさせない抜管

77歳の男性。身長165cm、体重56kg。30歳から1日20本の喫煙歴があり、1か月前から禁煙。日常生活は自立。階段を2階まで息切れせずに上ることがで……

## ◆次々に訪れる低酸素血症！

75歳の男性。身長170cm、体重100kg (BMI 35)。50年×30本の喫煙歴があり、左上葉肺癌 (Stage II A) と診断された。ロボット支援胸腔鏡下左上葉切除術……

◆左用DLTが使用できない場合の対策は？  
→代替案を準備し、慌てない対応を！

80歳の男性。身長164cm、体重60kg。40年/日×60年の喫煙歴がある。70歳時に左上肺野に異常陰影を指摘され、精査にて扁平上皮癌と診断。当院呼吸器外……

◆左用DLTで分離肺換気中に突然SpO<sub>2</sub>が低下した

58歳の女性。身長152cm、体重52kg。健康診断で胸部の異常陰影を指摘され、精査の結果、右上葉肺癌と診断された。手術は胸腔鏡補助下右上葉切除術が……

965

961

957

952

947

942

## 各項のキーワード

以下は掲載順ではありません。  
それぞれの症例で何か起きたのか考えながら読んでください

- チューブエクステンジャー、右用ダブルルーメンチューブ、気管支ブロックカー
- ダブルルーメンチューブ、抜管、咳反射、SGA
- 低酸素血症、ファイバーガイド法、ヒューマンエラー
- PACU、緊張性気胸、胸腔ドレーン
- 低酸素血症、高頻度ジェット換気 high-frequency jet ventilation (HFJV)、COPD、肥満、リクルートメント